



ひっとべ! かがしま国文祭

本物。鹿児島県 ~文化維新は黒潮に乗って~

[平成27年10月31日(土)~11月15日(日)]

国内最大の文化の祭典「国民文化祭」開催に向け、県内各地においてさまざまな取り組みが進められています。今回は、あきた国文祭の閉会式についてご紹介します。

10月4日から31日間にわたり開催された第29回国文文化祭・あきた2014。「発見×創造もうひとつの秋田」を大会テーマに、秋田県内全25市町村でさまざまなイベントが開催されました。11月3日に行われた閉会式に先立ち秋田市の中心市街地では、全国最多を誇る17の国指定重要無形民俗文化財の伝統芸能が次々と美演・披露され、勇壮な掛け声で多くの観衆を魅了しました。

閉会式典では、国民文化祭のシンボルマークが描かれた「国民文化祭旗」が佐竹秋田県知事から本県の布袋副知事の手に引き継がれました。式典後同会場で上演されたミュージカル「未来への架け橋」では、オーディションで選ばれた出演者や秋田県内高校の郷土芸能部員が文化の再発見と次代に継承することの大切さを熟演しました。

あきた国文祭閉幕。 いよいよ鹿児島へ!



● プレ国民文化祭・県民文化フェスタ

11月1日(土)に宝山ホール、鹿児島市中央公園で1年前イベントを開催しました。

鹿児島での国民文化祭を1年後に控え、「来年まで待てない!ひっとべ国文祭!!」と題し、開催した1年前イベント。「ステージ」、「展示・体験」、「美味かもん」、「国文祭PR」、「パフォーマンス」の5つのゾーンで盛大に開催しました。

ステージゾーンでは、作曲者である吉俣良さん指揮の下、テーマ曲「じゃっど成ること存分に」が初披露されるとともに、奄美市笠利町在住の2人組ユニット「カサリンチュ」がイメージソング「タイムカプセル」を熱唱しました。

展示・体験ゾーンでは、伝統的工芸品の展示や茶道・着付け体験などがあり、美味かもんゾーンでは枕崎鯉船人めしSPや鹿児島の魅力ある食材をふんだんに使った料理、特産品が提供され来場者に好評でした。また、パフォーマンス広場では、躍動感あふれるよさこい踊りや畦布センスル節などが披露され、会場を賑わせました。

鹿児島は個性ある歴史、伝統文化、豊かな食材や食文化、バラエティーに富んだ自然などの魅力が満載です。今回紹介できたのはそんな鹿児島のほんの一部。1年後の国文祭本番では「本物。鹿児島県」の魅力を存分に楽しんでいただけるよう準備を進めています。



畦布センスル節 (和泊町)



よさこい踊り (垂水市)

ひっとべ!
かがしま国文祭

プレ国民文化祭・
県民文化フェスタ



【お問い合わせ】
県庁生活・文化課
国民文化祭室
☎099(286)2863

1月17日(土)にイベントを開催します!

鹿児島空港と鹿児島中央駅アミュ広場で、カウントダウンボード点灯式を行います。また、アミュ広場では作文コンクール表彰式(テーマ~わたしにもできるおもてなし)も併せて行います。盛りだくさんのイベントにぜひお越しください。
※詳しくは、国民文化祭室までお問い合わせください。

